

2021年8月3日

各位

名古屋商工会議所

Pit-Nagoya セキュリティのサービス開始について

今般、名古屋商工会議所が主催（事務局）する「名古屋中小企業IT化推進コンソーシアム」（略称：Pit-Nagoya）では、情報セキュリティ対策サービス「Pit-Nagoya セキュリティ」のサービス提供をITベンダ会員とともに開始いたします。

本サービスは、昨年度に、経済産業省等による「サイバーセキュリティお助け隊事業」の実証事業を受託・実施した経験をもとに、中小・小規模事業者の実情に合ったサービスとして開発したものであり、導入しやすい価格設定や充実したサポート内容が魅力となります。

本サービスの提供を通じ、国においても取り組みが進められている中小・小規模事業者のDX推進と情報セキュリティ対策の向上に貢献してまいりますので、各報道機関におかれましては、何卒、周知等のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. Pit-Nagoya セキュリティについて【詳細は別添チラシ参照】

サービス内容

（1）セキュリティ機器設置

- ・インターネットの出入口（ゲートウェイ）にセキュリティ機器（UTM）を設置し、サイバーウイルスを防御・監視。

（2）運用管理サポート

- ・サポートセンターが、ネットワークを24時間365日監視。その他、問合せ対応、遠隔でのウイルス駆除、月1回のレポート配信を実施。
- ・セキュリティ機器（UTM）の故障やインシデント時の駆けつけサポート。

（3）サイバーリスク保険

- ・万が一、情報漏洩等が発生した場合には、損害賠償・費用負担を保険でカバー。

〔対 象〕 名古屋商工会議所 会員企業

〔価 格〕 月々11,000円（税込）～ ※詳細は別添チラシ参照

2. Pit-Nagoya について【詳細は別添チラシ参照】

概 要：中小・小規模事業者のIT活用を推進するコンソーシアム（共同事業体）として、名古屋商工会議所が主催、西日本電信電話株式会社、株式会社日立システムズが共同事務局として組織し、活動を行っている。

3. 「サイバーセキュリティお助け隊事業」実証事業【別添資料参照】

【本件担当】名古屋商工会議所 中小企業部 中小企業振興ユニット 経営革新担当 安江
TEL 052-223-5737（内線612） FAX 052-231-8259

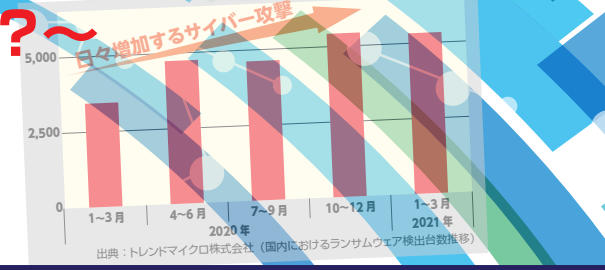
リリース日:2021年8月3日(火)



1~10台プラン限定
先着30社
工事費無料

見えない脅威があなたのビジネスのすぐそばに迫っています! ~サイバーリスクに備えていますか?~

年々増加し、高度・巧妙化するサイバーテロ。
リスク管理は、経営の大事な視点です。
でも…、何をしたら…、費用が…。
後回しになりがちなサイバーテロへの備えに、
Pit-Nagoyaセキュリティで、まずは一歩を!



月々11,000円(税込)~

※利用料は年間(12ヵ月分)払いとなります。

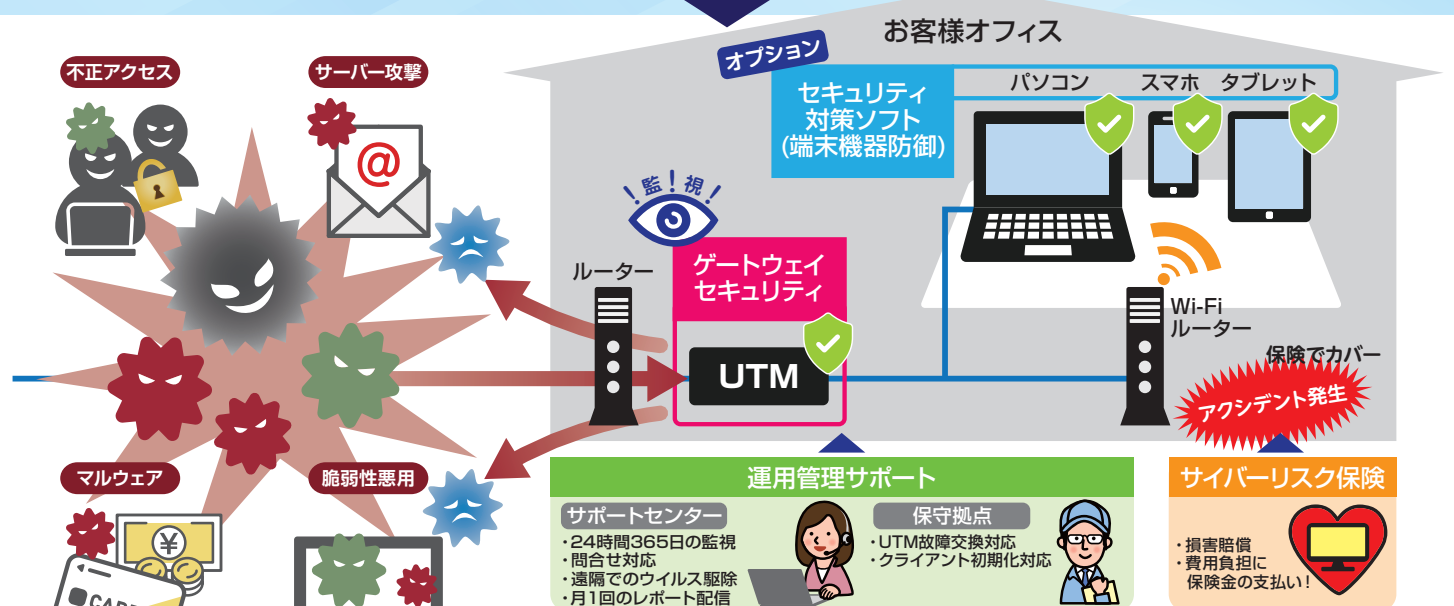
名古屋商工会議所
会員限定サービス

Pit-Nagoya セキュリティ

ゲートウェイでの防御やサポートセンターでの手厚いサポート、万が一に備えた保険でサイバーリスクの脅威から企業を守ります!

Pit-Nagoyaセキュリティでできること

<p>UTM</p> <ul style="list-style-type: none"> セキュリティ機器を設置し、インターネットのゲートウェイで監視&防御! <p>ゲートウェイセキュリティ</p>	+	<p>運用管理サポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワークを常時監視! 問合せ対応やウイルス駆除対応等もサポート! <p>常時監視/感染経路特定 遠隔対応/専門家の分析/保守</p>	+	<p>サイバーリスク保険</p> <ul style="list-style-type: none"> 損害賠償/費用負担に対して保険金をお支払い! <p>取引先の事業停止等への損害賠償、見舞費用、原因調査費用等を補償</p>	<p>オプション +α でさらにバッチリ!</p> <p>セキュリティ対策ソフト (端末機器防御)</p> <ul style="list-style-type: none"> パソコンやモバイル端末を保護。その他、オプションサービスも(裏面参照)。 <p>端末機までのウイルス駆除 モバイル端末管理</p>
--	---	---	---	---	---



※本サービスは、ネットワーク上の脅威に対するリスクを低減させるものであり、ネットワーク上の脅威そのものを完全に排除するものではありません

■Pit-Nagoyaセキュリティ

項目	料金 (税込)
標準パック (UTM+運用管理サポート+保険)	(1～10台) 11,000円/台・月 (50台以上) 14,300円/台・月 (100台以上) 22,000円/台・月

+

【オプション】 <ul style="list-style-type: none"> ●ゲートウェイセキュリティ装置利用料 (24時間機器故障対応付き) ●クラウドサンドボックス ●エンドポイントセキュリティツール利用料 ●訪問サポートオプション ●サイバーリスク保険 (任意加入部分) 	事業者にお問い合わせください。
--	-----------------

※1 最低契約期間は1年間とし、1年毎の更新となります。契約更新月に解約のお申し出がない場合は自動更新となります。

※2 サービス利用料については1年分を一括で、1年目はサービス契約月/2年目以降は契約更新月にご請求いたします。

■工事費

項目	料金 (税込)	
ゲートウェイ (UTM) 設置工事費	基本作業費	
	状況診断費	
	機器設置工事費	
19,800円/台		
エンドポイントセキュリティ初期設定費	各種アプリケーション設定	事業者にお問い合わせください。

■サービス提供条件

項目	内容
対象	名古屋商工会議所会員 (入会必須)
回線	インターネット回線 (ブロード回線、プロバイダー契約必須)
契約期間	年間契約 (1年毎の自動更新)
請求・支払い	1年目: サービス申し込み時に1年 (12か月分) を一括請求 2年目以降: 契約更新月に1年分を一括請求 ※支払い方法は請求書払いとなります。
プラン変更/解約等	原則契約更新月に変更 (契約更新月以外に変更した場合は別途料金が発生する可能性があります) 対象サービスを期間中に途中解約される場合には対象サービスの月額利用料金の半額に残月数を乗じた額を返金いたします。
課金単位	1契約ごと

■お客様情報の取り扱いについて

申込書または申し込みサイトに記載いただいた項目のうち、以下の個人情報 (※1) については、Pit-Nagoyaセキュリティ等 (※2) のご紹介やご提案等に当たって必要となる範囲内で利用いたします。

- ・お客さまの企業名、氏名、住所、電話番号

※1 個人情報

- ・個人情報保護法第2条に規定する個人情報をいい、個人データ及び保有個人データを含みます。また、個人のお客さま以外のお客さま (法人・団体等) の場合には、そのお客さまの代表者、役員、従業員等に関する個人情報のうち、サービス等の提供・販売等に際してPit-Nagoyaおよび指定ITベンダが取り扱うこととなるものを含みます。
- ・サービス申込時にいただいたお客様情報をPit-Nagoya事務局 (名古屋商工会議所、株式会社日立システムズ、NTT西日本)、Pit-Nagoyaが業務を委託する他の事業者 (NTT西日本、トレンドマイクロ株式会社、株式会社オプティム) および、Pit-Nagoya会員 (ITベンダ)、東京海上日動火災保険株式会社、損害保険ジャパン株式会社、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) に対して提供することがあります。

※2 Pit-Nagoyaセキュリティ等

- ・Pit-NagoyaセキュリティサービスはPit-Nagoyaおよび指定ITベンダが販売・提供するものです。

お問合せ先 Pit-Nagoya (事務局: 名古屋商工会議所) TEL: 052-223-5737 FAX: 052-231-8259
受付時間: 午前9:00～午後5:00 (土日祝と年末年始を除く)

「Pit-Nagoyaセキュリティ」取次申込書



下記に必要な事項を記入のうえ、FAX送信いただくか、右の二次元コードからお申込みください。
折り返しPit-Nagoyaセキュリティ提供ITベンダよりご連絡を差し上げます。

ご要望	<input type="checkbox"/> 詳細説明を聞きたい <input type="checkbox"/> 申込みをしたい	
貴社名		
ご住所	〒	
ご連絡先	お名前 (役職)	
	電話番号	() -
ご連絡の希望曜日	【曜日】 月・火・水・木・金 (複数選択可)	
ご連絡の希望時間帯	【時間帯】	時～ 時頃 (9:00～17:00内)

中小企業のみなさま 貴社の IT化に ご相談ください!

**ご相談
無料**
まずはお気軽に
お問い合わせください!



Pit-Nagoya(ピットナゴヤ)は、IT企業が連携し、中小企業向けサービスを強化していくための共同事業体(コンソーシアム)です。当地域の産業構造や文化など地域特性を踏まえ、さまざまな経営課題に適したITソリューションを効率的に提供できる体制を整えています。ITに課題・お悩みをお持ちの中小企業のみなさまのご相談をお待ちしています。

何からはじめて
いいかわからない

相談相手が
いない...

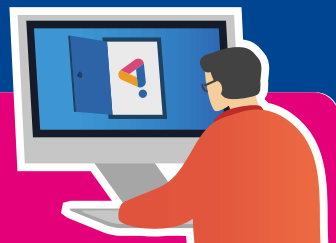
無料のIT化相談はこちら▶

<https://pit-n.nagoya-cci.or.jp/advice/>



中小企業のみなさまの IT化のお悩み・ご相談 受け付けています

IT導入に関するお悩みにPit-Nagoya事務局がお答えいたします。必要に応じて、Pit-Nagoya会員のIT企業のご紹介、マッチングもおこないます。どんなお悩みでもお気軽にお聞かせください。



Pit-NagoyaのホームページでもIT化に役立つ情報発信中!

pit-nagoya

検索

<https://pit-n.nagoya-cci.or.jp/>



IT化の 相談窓口

中小企業のIT導入など事務局が窓口となってご相談に応じます。



ITサービス マッチング

貴社の課題にマッチした企業、サービスを検索できます。



事例共有 セミナー情報

コンソーシアム会員のIT企業が中小向け最新情報を発信しています。

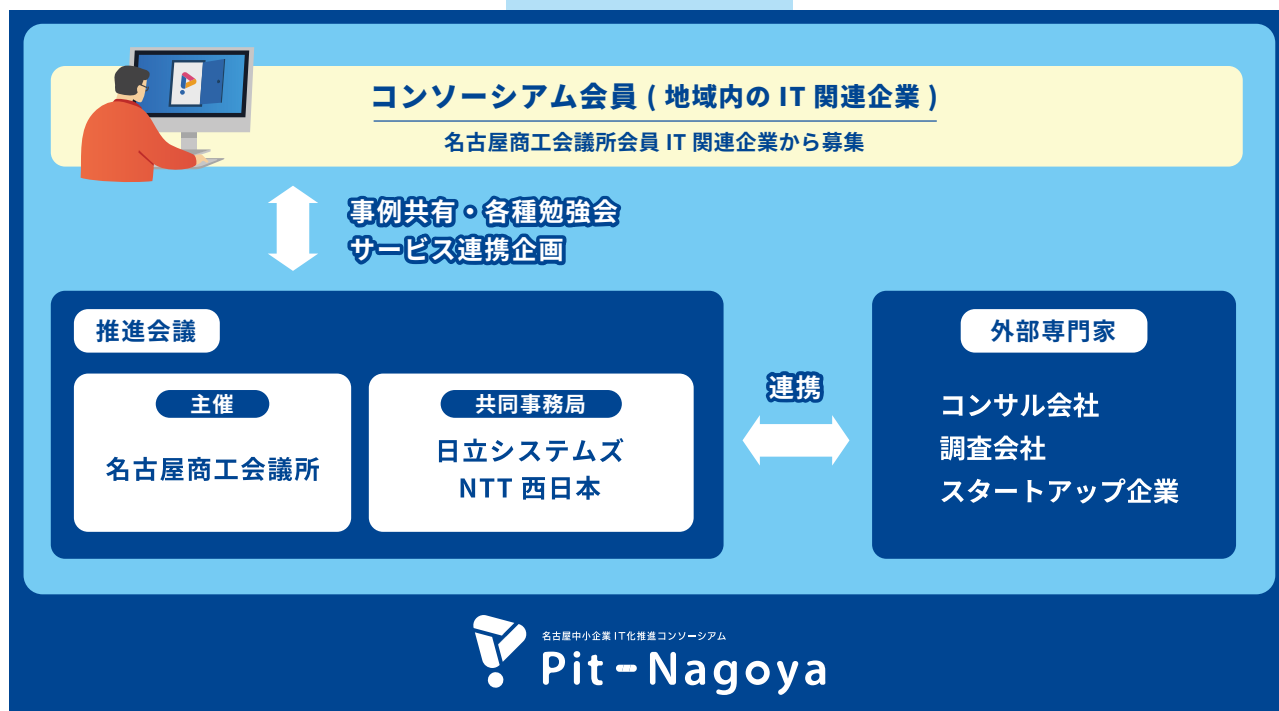
名古屋中小企業IT化推進コンソーシアム「Pit-Nagoya」とは？

Pit-Nagoyaは、IT企業同士が連携し、ともに中小企業向けサービスを強化していくための共同事業体（コンソーシアム）です。名古屋商工会議所会員のIT関連企業を対象に賛同企業を募り、ともに事例共有・勉強会・サービス連携をおこなう環境を整えます。また当地域の産業構造や文化など地域特性を踏まえたさまざまなIT推進情報の共有を促進し、中小企業のさまざまな経営課題に適したITサービスを効率的に提供できる体制を整えます。



地域内の中小企業

- 広報、各種勉強会
- 経営課題の調査、分析
- 個別ワークショップ
- 最適なITツールの提供、ファイナンス支援



Pit-Nagoyaでできること

中小企業向けITツールを提供するIT企業の方

会員となるIT企業と共に事例共有や勉強会などによるIT企業同士の知識の共有や、商材・サービス連携をおこなう基盤を整えます。中小企業が抱える経営課題の解決に直結するITツールを提供していくことにより、これまで以上に中小企業のIT化支援を活性化させ、持続的な成長へとつなげていきます。



IT化に悩む中小企業の方

Pit-Nagoya事務局では、IT化に関する相談を受け付けております。ITツールを提供する様々な企業が、中小企業向けのサービス、セミナーについて発信しています。貴社の悩みを整理しながら、具体的なソリューション・パートナーと出会うことができます。

IT企業の方の入会を募集しています。

Pit-Nagoyaの会員となって、ともに中小企業向けのサービスを強化・展開していく企業を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。



Pit-Nagoya運営事務局

住所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2丁目10番19号 名古屋商工会議所 中小企業部内

メール pit-n@nagoya-cci.or.jp

主催 名古屋商工会議所

共同事務局 株式会社日立システムズ 西日本電信電話株式会社



令和2 年度中小企業サイバーセキュリティ対策支援体制構築事業

「サイバーセキュリティお助け隊事業」
実施結果報告（抜粋版）

～中小企業のサイバーセキュリティ対策の課題について～



Nagoya Chamber of Commerce & Industry

名古屋中小企業IT化推進コンソーシアム【Pit-Nagoya】

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

目次



1. 全体概要
2. 説明会参加企業の現状
 - ・参加企業の分析
 - ・簡易アセスメントから見えるセキュリティ対策の実情
3. 実証サービスの実施結果

目次

1. 全体概要

2. 説明会参加企業の現状

- ・参加企業の分析
- ・簡易アセスメントから見えるセキュリティ対策の実情

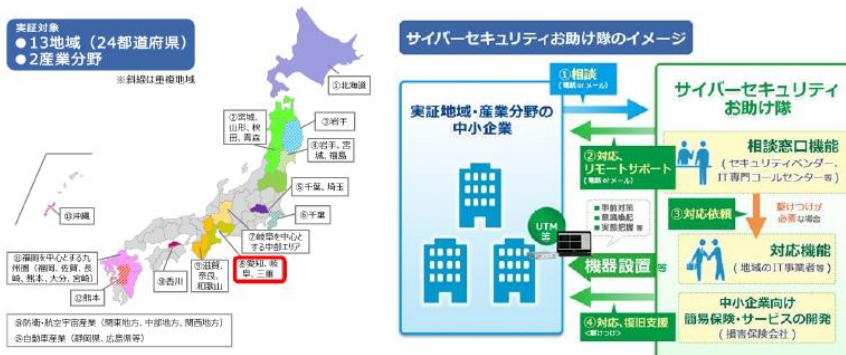
3. 実証サービスの実施結果

3

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

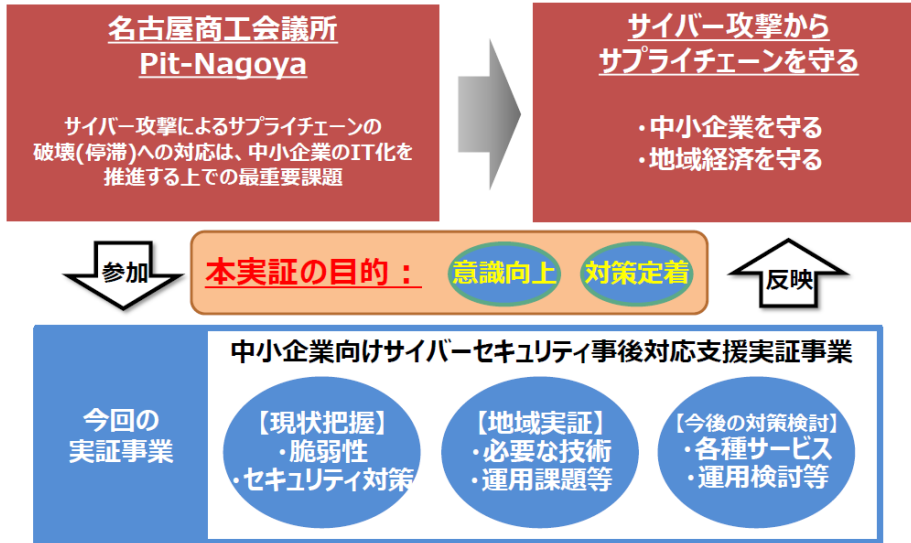
サイバーセキュリティお助け隊事業 事業内容

13地域2産業分野の中小企業を対象として、サイバーセキュリティに関する悩みや、対策のニーズ、サイバー攻撃被害の実態等を把握するとともに、サイバーインシデントが発生した際の支援体制の構築等に向けた実証を行います。



4

お助け隊事業に対する考え方



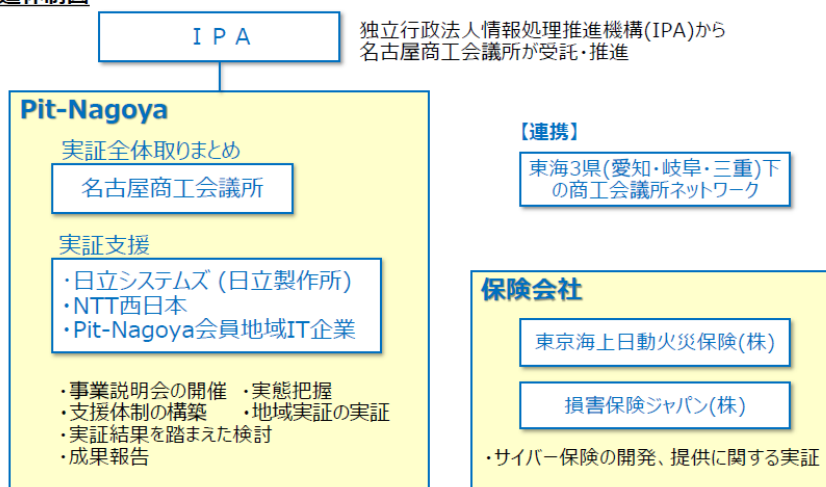
5

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

お助け隊事業の推進体制




推進体制図



6

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

【参考】名古屋中小企業IT化推進コンソーシアム (Pit-Nagoya)  Pit-Nagoya

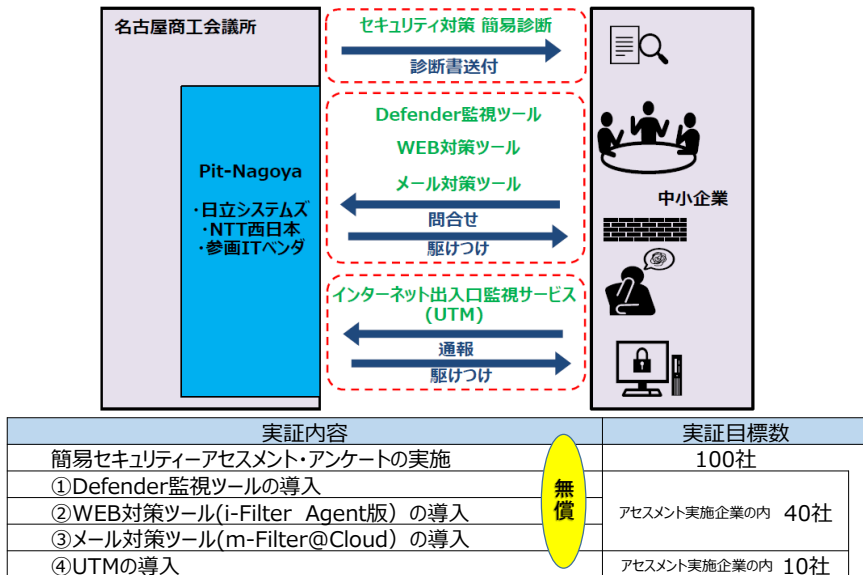
地域ITベンダーと連携し、中小・小規模事業者に対する適切なサポート提供によってIT利活用を促すことを目的に、日立システムズ・NTT西日本協力のもと「名古屋IT化推進コンソーシアム (Pit-Nagoya)」を設立



7

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

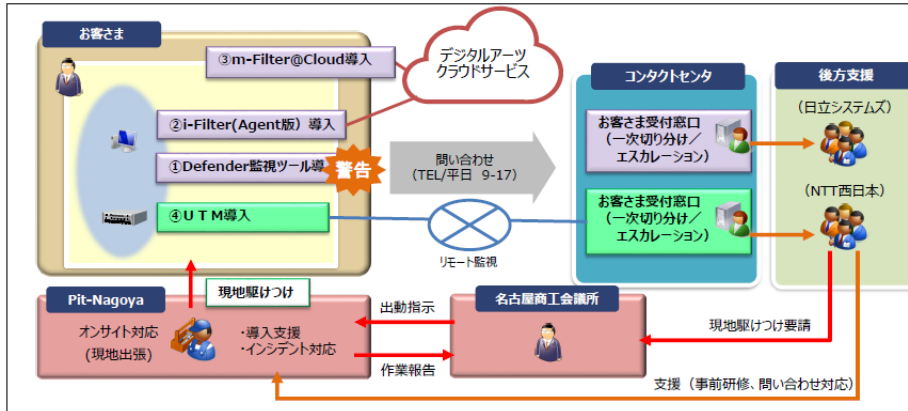
実証サービス概要



8

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

お助け隊事業 サービス提供イメージ



※実証期間 令和2年10月～12月

9

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

5つの実証事業の考え方



<5つの実証事業の考え方・選定理由>

【中小企業のセキュリティの意識と実装状態の把握】

- ・中小企業のセキュリティの意識と実装状態の概要の把握
- ・セキュリティ対策の可視化による意識付けを図る

簡易アセスメントの実施

【中小企業で求められる各脅威への対策の把握】

- ・ウイルスへの安価な対策としてDefenderの利用
- ・WEB閲覧時の脅威への対策
- ・メールに対する脅威への対策
- ・入口/出口対策としてUTMの導入
- ・問合せ（相談）窓口の開設

Defender監視ツール

WEB対策ツール

メール対策ツール

インターネット出入口監視サービス

10

© Pit-Nagoya 2021. All rights reserved.

目次



1. 全体概要

2. 説明会参加企業の現状

- ・参加企業の分析
- ・簡易アセスメントから見えるセキュリティ対策の実情

3. 実証サービスの実施結果

11

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

お助け隊事業説明会への参加企業



- ◆ 約17,000社へチラシ、メルマガ等で、ご案内。
→ **140社**が実証へ参加

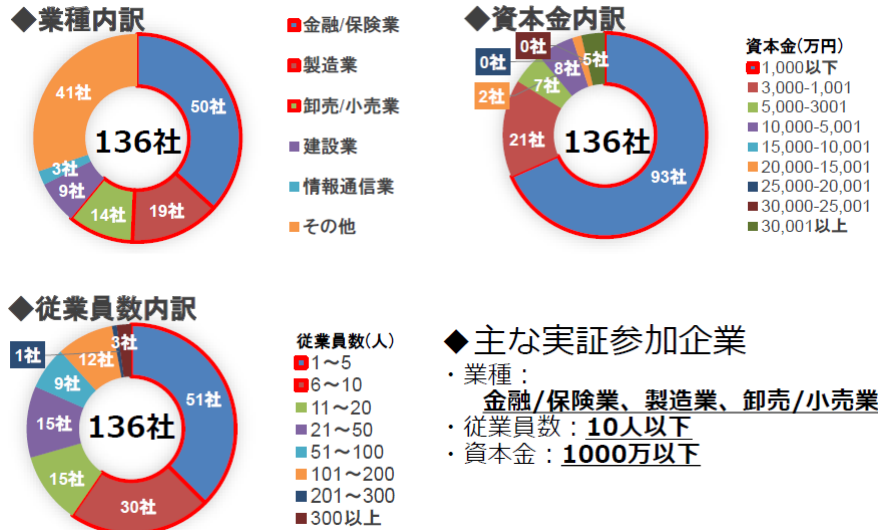
案内方法	案内数	参加社数
チラシ配布	2,000	140社
メルマガ配信	11,000	
Fax送信	3,500	
個別訪問	135	
その他	200	
合計	16,835	

多くの中小企業はサイバーセキュリティに対する意識が低いと言われる中、かつコロナ禍という未曾有の状況の中、多くの企業にご参加いただいた。

12

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

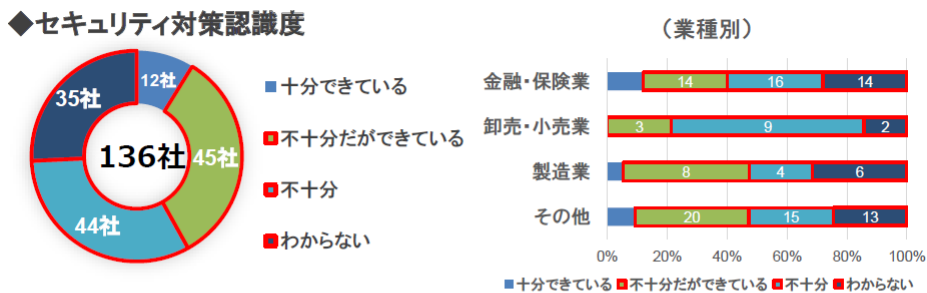
説明会参加企業の分析①



13

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

説明会参加企業の分析②



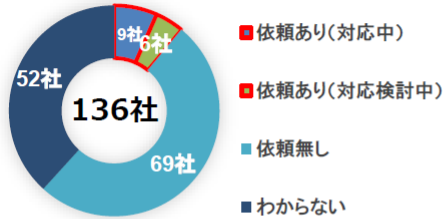
セキュリティ対策実施状況において
「不十分だができている」「不十分」が65%(89社)
さらに対策状況が「分からない」が26%(35社)

→多くの企業が**十分に対策できていないか、
または自社の状況を把握できていない**

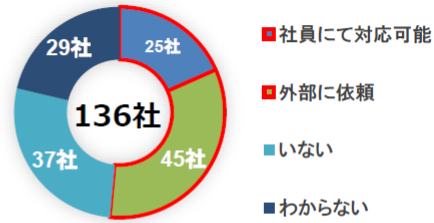
14

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

説明会参加企業の分析③

◆取引先からのセキュリティ対策
調査依頼・改善依頼

◆セキュリティ対応要員



取引先からの対応依頼は11%の企業のみ経験。
それ以外については経験が無いかもしくは把握できていない。
セキュリティ対応要員についても明確に確保できているのは
半数の企業のみ。

15

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

目次



1. 全体概要

2. 説明会参加企業の現状

- ・参加企業の分析
- ・簡易アセスメントから見えるセキュリティ対策の実情

3. 実証サービスの実施結果

16

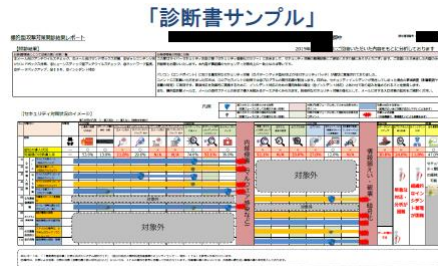
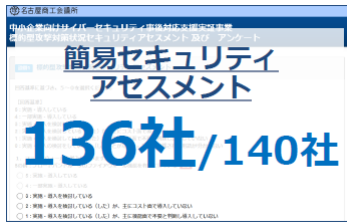
© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

セキュリティ対策の簡易アセスメント



“標的型攻撃”に対する技術的な対策と事後対応の状況を
設問18項目・6段階評価でチェック！！

現状の対策状況と特徴
効果の高い対策 を分析しご報告



中小企業のセキュリティ対策状況の把握、個々の中小企業のセキュリティ対策状況を踏まえて推奨対策プランを提示し、優先すべき課題の可視化するために実施。

・標的型攻撃の対策状況および弱点を可視化
・可視化した結果から、優先すべき対策を明示し、診断書として説明会参加企業へフィードバック。
この簡易アセスメント結果からは、中小企業のセキュリティ対策の現状をうかがうことができましたので、次ページよりご報告します。

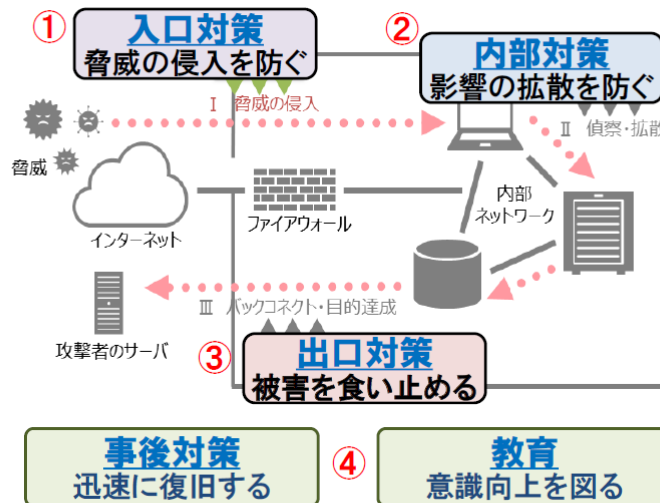
© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

17

これからご報告するカテゴリ



◆セキュリティ対策の簡易アセスメントの質問カテゴリ（次頁にカテゴリ別に結果を記載）



18

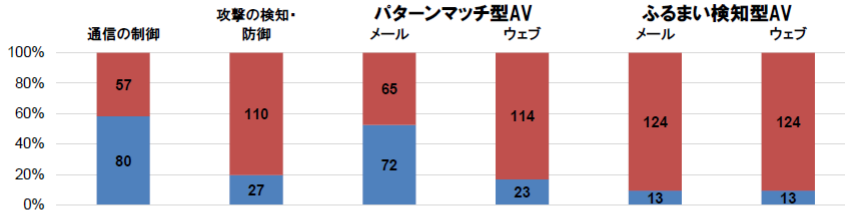
© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

簡易アセスメント結果①

入口対策
脅威の侵入を防ぐ

Pit-Nagoya

◆セキュリティ対策実施状況～入口対策



- 通信の制御（ファイアウォール）およびメールに対するパターンマッチ型のウイルス対策の導入が先行
- パターンマッチ型メール向けのアンチウイルスの導入が高い。G suite等、ウイルススキャンを自動で行うオンラインメールサービスで対策しているパターンが多い。
- ふるまい検知型の次世代型ウイルス対策の導入率は低調。

棒グラフ凡例: ■ :未実施・未導入
■ :実施済・導入済・一部導入済

19

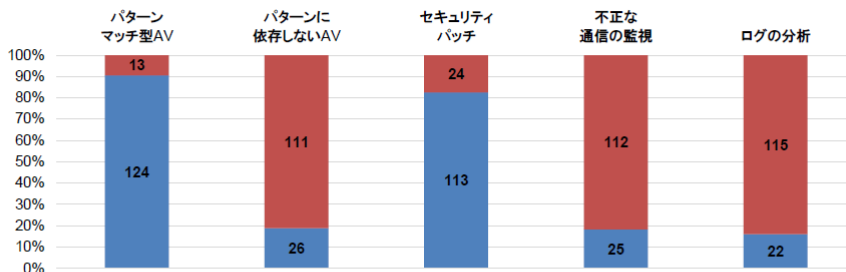
© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

簡易アセスメント結果②

内部対策
影響の拡散を防ぐ

Pit-Nagoya

◆セキュリティ対策実施状況～内部対策



- セキュリティ対策の基礎となるウイルス対策とセキュリティパッチの適用の実施状況が高い。ただし製品導入の際に、導入したウイルス対策ソフトが稼働を停止しているパターンが見られた。
- 未知のウイルス検知を行う、ふるまい検知型ウイルス対策（次世代型ウイルス対策）やセキュリティ監視の導入は低調

棒グラフ凡例: ■ :未実施・未導入
■ :実施済・導入済・一部導入済

20

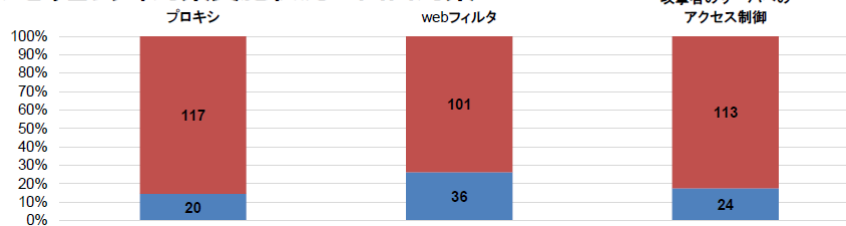
© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

簡易アセスメント結果③

出口対策
被害を食い止める



◆セキュリティ対策実施状況～出口対策



- 出口対策全体の対策導入状況は低調なため、ウイルス感染後の情報漏洩のリスクは高い傾向にある。
- Webフィルタの実施状況が比較的高いものの36%の導入率にとどまる。実施状況が高い理由としては、エンドポイントセキュリティ対策製品による包括的な対策などが挙げられる。
- プロキシおよび、攻撃者が準備しているサーバへのアクセス制御の実施状況は低い。

棒グラフ凡例: ■ :未実施・未導入
■ :実施済・導入済・一部導入済

21

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

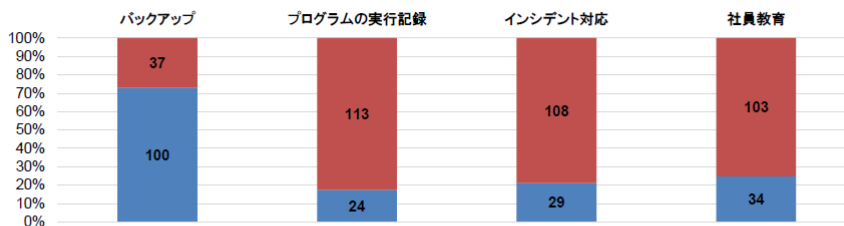
簡易アセスメント結果④

事後対策
迅速に復旧する

教育
意識向上を図る



◆セキュリティ対策実施状況～その他



- データのバックアップは全アセスメント項目でも上位の実施率。ただし、実施状況の内訳では「一部導入」の比率が高い。
- プログラムの実行記録の取得やインシデント対応手順の整備、社員教育の実施はやや低調。

棒グラフ凡例: ■ :未実施・未導入
■ :実施済・導入済・一部導入済

22

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

目次

1. 全体概要

2. 説明会参加企業の現状

- ・参加企業の分析
- ・簡易アセスメントから見えるセキュリティ対策の実情

3. 実証サービスの実施結果

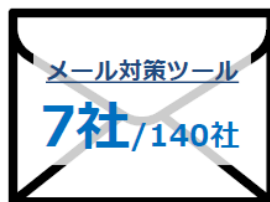
23

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

お助け隊事業 提供サービス別の参加状況



*複数サービスを1社でご利用の場合あり



24

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

Defender 監視ツール 実施結果



①Defender監視ツール(日立システムズ「MMR20」)

項目	内容
目的 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・低コストにてアンチウイルス対策 (Defender) を実装した際のDefender サービス停止リスクを軽減。 ・通知内容に問合せ窓口を併記し対応不可のリスクを軽減。
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ・他社製のアンチウイルス製品が未導入であること。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・現地のPCに専用ツールの導入。
実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加中小企業 6社に導入。 <p>インシデント件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Defenderサービス停止の検知 0 件 (本ツールに関する問合せなし) <p>☆本実証にてわかったこと「有償のアンチウイルスソフト導入企業が多い。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ウイルスのリスクについては認知度が高い ✓Defender ツールが有用との認識がなかった ✓アンチウイルスソフトの低価格化

25

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

WEB 対策ツール概要 実施結果



②Web対策ツール(デジタルアーツ社「i FILTER ブラウザー & クラウド」)

項目	内容
目的 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・意図しないサイトへアクセスしてしまうことによるセキュリティリスクの軽減。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・現地のPCに「i-FILTERブラウザ & クラウド」のエージェントを導入。
実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加中小企業 41社に導入。 <p>インシデント件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業ポリシーに反するブロック数：624 件 <p>→不正サイト等の傾向が強い。また、一部企業におけるブロック数が多い。</p>

・当初は導入希望が少なかったが、「**URLリンク型の標的型攻撃メールにも効果的**」を訴求したところ、導入希望が増えた経緯あり。

26

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

メール対策ツール概要 実施結果



③メール対策ツール(デジタルアーツ社「m-FILTER@Cloud」)

項目	内容
目的 (ねらい)	・標的型攻撃メールを受信した際のセキュリティリスクの軽減。
前提条件	メールサービスとして下記を使用していること ・G-Suite (Google) ・Exchange Online (Microsoft)
実施内容	・お客様メールサーバとm Filter@Cloud を連係。
実施結果	・ 参加中小企業 7社に導入。 インシデント件数 ・標的型攻撃メール(疑い)の受信: 0件 ・スパムメール(疑い)の受信: 60件

27

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

インターネット出入口監視サービス 実施結果

④インターネット出入口監視サービス(UTM)
NTT西日本「セキュリティおまかせプラン」

項目	内容
目的 (ねらい)	・セキュリティインシデントの実態の把握
実施内容	・現地のネットワーク上に統合脅威管理装置(UTM)の導入にてインシデントの監視を実施。
実施結果	・ 参加中小企業 29社に導入 インシデント件数 ・ 平均 約512件/日・社 主な内容: 悪意のあるURLへのアクセス(事前にブロック) ・駆け付け支援が必要なインシデントは発生0件

28

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

インターネット出入口監視サービス (UTM) 速報



【 1 2 月末時点での途中結果 】

分類	内容	件数
外部⇒内部 (入口)	マルウェアの事前検知・駆除	19件
	外部からの不正アクセス検知及び防御	576件
内部⇒外部 (出口)	マルウェアの事後検知	0件
	不正URL へのアクセス (ブロック) ※1	4,286,363件 Web広告、詐欺サイト、フィッシング
	不正サイトの検知(ブロック) ※2	26件

※1 予め指定された URL へのアクセス制御機能によってブロックされた件数

※2 Web サイトにアクセスした際に不正なサイトであることを動的に検知し、ブロックした件数

29

© Pit-Nagoya 2020. All rights reserved.

今後のセキュリティ対策について①



【実証結果を踏まえた提言】

- ふるまい検知型 (次世代型) AV製品の実施率が低い
→情報漏洩のリスクあり!
→出口対策が必要!
- 出口対策について未検討の企業が多い
→どの製品が効果的なのかわからない!
→いまから知識習得をするには時間がかかる!



統合型の対策製品 (UTM) が推奨

- ・全ての通信をチェックする統合型
→メール対策
→WEB対策
- ・機器設置型のためわかりやすい

小規模の企業にとっては費用対効果が見えづらい・・・

30

© Pit-Nagoya 2021. All rights reserved.

今後のセキュリティ対策について②

【実証結果を踏まえた提言】

- 従業員数が少なく、UTM等の費用対効果が見込めない
→人数に見合った費用にしたい！
→とはいえ出口対策は必要！



Web対策（エージェント型）ツール
（例：i-FILTER）の利用

- ・1台あたり月額 数百円程度
- ・各PCへのエージェントインストールのみであり導入が簡易
- ・プロキシサーバと同様の効果

最低限の対策に絞り込むことで、企業規模に応じた導入判断をしやすくなる

まとめ 実証期間を通じてわかったこと

(1)各企業のサイバーセキュリティ対策への優先順位が低い

1 実証参加企業の集客に苦勞

アンケート結果からも分かる通り、企業のサイバーリスク対策への認識・優先順位が低い実態が有り、実証実験の集客に苦勞した。企業向けにニーズ喚起する集客側のノウハウも不十分であり、「なぜサイバーセキュリティ対策が必要なのか」を周知できる体制整備と、企業のサイバーセキュリティ対策の優先順位を向上する広宣が必要。

(2)サイバーインシデントの発生リスクは依然高い

2 実証結果データより

✓セキュリティ上のリスクがある不正サイトへの接続が26件発生(導入企業10社中)。

✓マルウェアの検知及び無害化が19件発生(導入企業10社中)。

ヒューマンエラー（内部原因）による情報セキュリティ事故が台頭している実態も踏まえ、

充分なサイバーセキュリティ対策をしていないと重大なインシデントが常に発生するリスクを企業が抱えていることが分かった。

各企業のへのリスク周知と、対応するセキュリティ対策が課題



END

**令和2 年度中小企業サイバーセキュリティ対策支援体制構築事業
「サイバーセキュリティお助け隊事業」
実施結果報告（抜粋版）
～中小企業のサイバーセキュリティ対策の課題について～**



名古屋中小企業IT化推進コンソーシアム【Pit-Nagoya】

© Pit-Nagoya 2021. All rights reserved.